

♣グリーン電力出資金出資者  
♣グリーンコープでんき利用者 の皆様

# グリーンコープでんき通信 VOL.27

2019年9月23日発行  
一般社団法人グリーン・市民電力



## 発電所づくり、発電所のある地域との交流など ホットな情報をお届けします！！

グリーン・市民電力による自然エネルギーの発電所づくりはどこも生みの苦しみが付きます。現在進んでいるのは、「ながわ小水力発電所」(長野県松本市)と霧島太陽光発電所(鹿児島県霧島市)です。両方ともその地域に由来するさまざまな課題があり、その一つひとつ地域の合意を得ながら丁寧に検討しながら進めているところです。

また、平池水上太陽光発電所のある地域では組合員と地域役員の皆さんとの交流が行われました。さらに、「原発フリー」のグリーンコープでんきの仲間を増やしていくためにさまざまに取り組みが行われています。その中で、出資者の皆様・グリーンコープでんき利用者の皆様へ向けて、「メルマガ配信サービス」を行うことになりました。本号で案内します。あわせて、ながわ小水力発電所工事の進捗、平池水上太陽光発電所地域交流の様子を紹介します。



### ★ 平池水上太陽光発電所地域交流会(7月13日)

- \* 2016年7月に稼働して以降、初めて地域の皆さんとGCひょうご組合員との交流会が開催されました。
- \* 参加は、地域関係者は6人、GCひょうご組合員は5人、施工業者の美樹工業(株)から1人、グリーン・市民電力2人、総勢14人。
- \* 最初、発電所建設の経緯について、あらためて共有しました。(ひょうご理事会での検討の様子や、水上に浮かべる初めての発電所についての共同体での検討、美樹工業とグリーンコープとの出会いなど)
- \* 次に各自から自己紹介をしながら交流を深めました。
- \* 最後にひょうご清水理事長から今後に向けた思いが話されました。

登録会員  
募集中!

### メルマガ、はじめます!

★自然エネルギー発電所づくりやグリーンコープでんき、脱原発に関するさまざまな情報を、月1回程度メールでお届けいたします。

★多くの皆さんに会員登録していただくことによって、より充実したメルマガをめざしていきます。



- 登録はこちらから⇒
- 読み取ったアドレスから空メールを送信すると、登録フォームが届きます。

皆さま、メルマガ会員登録、しませんか?

### ながわ小水力発電所

2019年春に工事着工しましたが、堰堤掘削の際、安全確認が必要になったことから、しばらく工事がストップしていました。8月中旬、砂防事務所と合意ができ、施工を再開しています。

※写真の左側の工事が再開。



「原発フリー」をめざす“グリーンコープでんき”。それなのに、大手電力会社に支払う「託送料金（電線使用料）」には、原発に使われる費用が含まれています。それは不自然でおかしくないかと考え、九州電力にどうしてそうなるのか、お尋ねしています。そのお尋ねについては、前号で報告した以上に進捗はしておりません。今後、取り組みがすすんだ時点で、ご報告することになります。

今号からは、グリーンコープが訴訟に踏み出すことを決意した経過と脱原発への思い・願いが記された2019年度グリーンコープ共同体総会議案書「託送料金」からシリーズで紹介していきます。

## 託送料金を問う～原発を無くしていけるために～

…託送料金に含まれる問題を無くすために、裁判も辞さず、  
たくさんの組合員や市民が話し合い、取り組んでいきます…

— vol. I —

### 一. 私たち・グリーンコープの願いと脱原発への思い。

I。私たち・グリーンコープは設立以来、「組合員主権を貫く」を掲げ、普通に生きる人々、母親、女性の「何よりも生命（いのち）を大切にしよう」という願いのもと、歩んできました。

①「生命（いのち）」を生み出す「母親」がその「生命」を一番大切に考えたいと思う気持ちがグリーンコープ運動の原点です。その私たちは、不戦を願う平和の取り組み、「生命を育む食べもの運動」に根ざした食品・農業・環境を守る運動や遺伝子組み換え反対運動、民衆交易・地域福祉・子育て応援・暮らしの経済・生活困窮者支援・災害被災地支援・労働協同組合（ワーカーズ）運動を取組んできました。

②脱原発運動も同じものでした。生命と暮らしを奪う原発を無くしたいと、1986年チェルノブイリ原発事故以降33年間食品の残留放射能測定に取り組み、2011年東日本大震災・東京電力福島第一原発事故を受けて、グリーン・市民電力を設立し、自然エネルギー発電所作りと原発フリーの電気共同購入を始めました。今日までに、他との協働事業を含め24ヵ所の発電所、4000人の「グリーンコープでんき」契約者、1万

2000人の「グリーン電力出資」参加者に広がっています。

II。電力完全自由化を迎えようとする今日、東京電力福島第一原発事故以後の日本の原発を巡って様々な様子がうかがえます。そうした中から、私たちが「託送料金」に含まれる問題を知ることになりました。

①この事故を受けて、全国50以上の原発がすべて停止しました。そして何年もの間、原発ゼロの社会となることができました。「資源のない日本は電気をまかなうために絶対に原発が必要」という嘘が暴かれました。現時点も原発を再稼働しているのは九州電力・関西電力のみで、東日本では一基も動いていません。

②何よりも、悲しい真実でしたが「チェルノブイリ原発事故はあの国だから起こった。日本ではあんな事故は絶対に起こさない」という嘘も白日のもとにさらされました。事故から8年が経ち、その記憶の風化も一方では懸念されますが、今でも国民世論の大半は「原発は要らない」という声になっています。

③「通信（電話）自由化」などと比較して遥かに遅くはありましたが、2000年から始まった「電力（電気）自由化」が2020年4月に、大手電力会社の3社分割（発電・送配電・小売）化をもって一旦

完了します。発電と小売は完全自由化され、送配電のみ従来どおり大手電力会社の独占事業とされます。経営・会計を透明化して、真に自由で対等な競争を行って社会全体でよりよい電気事業が営まれるようにしていくものです。画期的な社会変化の一步です。

- ④そのことは、今も「原発の電気が一番安い」という嘘から逃れられていない国や大手電力会社にとって鬼門です。原発の電気が「安い」というのは燃料代の比較を指しており、原発建設・研究・推進に膨大な国費(税金)等が別にかかってきたこと、何よりも今後大問題となる廃止(廃炉)やそれに伴う後始末の費用・事故対処費用等の大半は準備されていないこと等を、私たちは、国民は、知りませんでした。それらが「原発の発電費用」となれば、多分、原子力事業者が原発を続け、利用者が電気料金としてそれを賄うことは不可能でしょう。そうさせないために、「原発は高い」という真実を皆が知らないままとさせるために、「託送料金」の中にこうした原発費用を人知れず含ませている問題も起きたと思われまます。さらに2020年4月に合わせ、新たな負担金が上乘せされようとしています。私たちはこれを止めさせたいと考えています。

### Ⅲ. この問題点を見るために、あらためて8年前の東京電力福島第一原発事故の災禍と、今の福島の人々の生命と暮らしに思いを馳せたいと思います。

- ①あの事故は“人災”でした。また、生命を賭してあの事故として押し止めた人たちの献身の努力がありました。それが無ければ、東京を含む東日本全域が放射能汚染され日本中の半数の人々が住む地を失いかねなかった、そのような事故でした。(NHKスペシャル『実録 福

島第一原発 運命の88時間』より)。

そして、福島では今もなお何万人もの人々が自分の住んでいた土地に戻れていません。甲状腺ガンを始め、健康被害の惧れは厳然としてあります。

- ②生きていた場所が変わり果てました。空間放射線量は減っていますが、大地の放射線量は依然高い検出とされています。2400万袋の黒いフレコンバックに入った放射能汚染土がほとんどまだ野積みです。空間放射線量が「20mSv(年間)で避難解除」とされ、補償や支援が打ち切られますが、チェルノブイリ法では「5mSv以上で避難の義務が、1～5mSvで避難の権利が」あることから分かるように不安で戻れない人がいます。戻ってくる人も、福島を離れられない人も放射線量や甲状腺ガンの心配などをかかえながら、そこに暮らして自分たちの住む地域を取り戻すことに向かうという、とても悲しい現実があると思います。
- ③私たちは、2011年3月14日に最初の支援物資トラックを走らせて以降、これまで組合員カンパ324,518,557円を活用して東日本大震災被災地支援活動を続けています。放射線量や道路封鎖の課題があり、福島での具体的活動は少し遅れて始まりました。福島市のひまわりプロジェクト・ぽかぽかプロジェクト・花見山を守る会、南相馬市の避難勧奨地域の会、川内村の仮設住宅の会、葛尾村の皆さんとの出会いがあり、一昨年末に組合員が福島訪問を始め、葛尾村での田植えや収穫等をともにしています。私たちはこれからも人為による放射能汚染を拒絶するとともに、そこで暮らす人々との出会い・交流・支援を続けていこうと考えています。

<次号に続く>



## ■グリーンコープでんき

- ・8月にグリーンコープでんきを供給した契約件数は、GC事業所、組合員契約件数、GC商品のお取引先も含め下表のとおりです。

生協名	GC事業所	組合員契約件数	容量(kW)
GC生協おおさか	5	47	229
GC生協ひょうご	10	24	164
GC生協とっとり	2	39	185
GC生協(島根)	1	78	344
GC生協おかやま	4	73	327
GC生協ひろしま	6	100	479
GCやまぐち生協	5	543	2,297
GC生協ふくおか	78	1,878	8,286
GC生協さが	15	108	651
GC生協(長崎)	11	149	691
GC生協くまもと	36	491	2,599
GC生協おおい	15	265	1,184
GC生協みやざき	2	128	482
GCかごしま生協	12	204	923
単協計	202	4,127	18,841
G・市民電力(低圧)	28		143
G・市民電力(高圧)	59		4,489
総合計	289	4,127	42,314

## ■8月の電源構成

### 【関西電力エリア】

神戸市環境局西クリーンセンター(燃料:一般ごみ)が発電した電気100%の電源構成となりました。

### 【中国電力エリア】

敦賀グリーンパワー(燃料:バイオマス)100%の電源構成となりました。

### 【九州電力エリア】

敦賀グリーンパワー(燃料:バイオマス)99%、熊本の馬洗瀬小水力発電所1%の割合での電源構成となりました。

※グリーンコープでんきは、電源となっている発電所をすべて特定しています。

※グリーンコープでんきの電源には、原発由来の電気は一切含まれていません。

## ■九州北部大雨の特別措置について

- ・このたびの豪雨災害により被災されたみなさまに、心からお見舞い申し上げます。
- ・グリーン・市民電力は、今回の大雨災害により被災された組合員の皆様方に対して、送配電事業者である九州電力が実施する「電気料金等の特別措置」と同様に、該当者からお申し出をいただき特別措置を行います。
- ・被災された方は、所属の支部・センターまでお問合せください。



## ■市民発電所

- ・グリーン・市民電力の発電所の2019年6月の実績です。なお、5月13日以降は、九州電力による出力制御はありません。

発電所	出力(kW)	発電量(kWh)	売電額(円)
神在太陽光発電所	1,057	470,170	18,806,800
平池水上太陽光発電所	1,260	669,272	24,093,809
深年太陽光発電所	1,550	651,768	43,640,489
若宮物流センター	47	22,357	827,209
広島物流センター	47	22,004	814,148
やまぐち西部地域本部	54	26,746	882,618
グリーン未来ソーラー(10箇所)	244	170,973	3,590,433
合計	4,259	2,033,290	92,655,506

## ■グリーン電力出資金

- ・皆さんから出資いただいたグリーン電力出資金の総額(実際に振り込んでいただいた額)は、9億924万円になっています。
- ・出資目標額(積立目標額)は、8月28日現在で11億1,359万円になっています。

生協名	申込人数	申込件数	出資目標額
GC生協おおさか	210	236	17,470,000
GC生協ひょうご	98	118	8,276,000
GC生協とっとり	135	148	10,890,000
GC生協(島根)	239	249	12,210,000
GC生協おかやま	146	162	12,650,000
GC生協ひろしま	653	755	73,335,000
GCやまぐち生協	587	678	43,970,000
GC生協ふくおか	5,488	6,356	535,786,000
GC生協さが	323	361	44,245,000
GC生協(長崎)	579	636	56,553,000
GC生協くまもと	1,485	1,681	124,004,000
GC生協おおい	787	875	69,848,000
GC生協みやざき	297	335	29,065,000
GCかごしま生協	695	766	75,296,000
合計	11,722	13,356	1,113,598,000

- ・グリーン電力出資金は、市民発電所の建設費に充てています。
- ・2019年8月末支出総額は8億4,881万円で、残高は6,111万円になっています。市民発電所の建設は、継続して調査や検討すすめています。

これまで出資いただいた金額	909,924,000
これまで支出した事業と金額	848,810,221
神在太陽光発電所、平池水上太陽光発電所、深年太陽光発電所、若宮物流センター、広島物流センター、やまぐち西部地域本部、グリーン未来ソーラー発電所、豊浦太陽光発電所、馬洗瀬小水力発電所、杖立温泉熱バイナリー発電所、ながわ小水力発電所(建設中)、しましま小水力発電所(準備中)、霧島太陽光発電所(建設中)、熊本菊池太陽光発電所、国東第二自然電力太陽光発電所	
グリーン電力出資金の残高	61,113,779